

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号: 0172-1306, サービス名称: 施設予約サービス, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2021/5/24
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 株式会社パスコ
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1949年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	73年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-7-1 パスコ目黒さくらビル
	事業所数(国内、国外)		国内:55 国外:0	
	主な事業所の所在地		関東(15箇所)、東北(7箇所)、中部(6箇所)、関西(8箇所)、中四国(9箇所)、九州(9箇所)	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 航空測量会社として60年にわたり、航空機を中心とする測量から地表データの取得、データの集積、解析にいたるまで、官公庁や民間企業に対し、社会基盤情報(空間情報)を活用した様々なサービス・ソリューションを提供しています。
- 人材				
6	経営者	代表者氏名	代表者氏名	必須 島村 秀樹
		代表者写真	代表者写真	選択 株主通信に掲載
		代表者年齢	代表者年齢	66歳
		代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 1981年4月 当社入社 2000年4月 当社フレッシュマップサービス事業本部長 2006年4月 当社研究開発センター長 2010年6月 当社取締役 2014年4月 当社中央事業部長 2017年4月 当社常務取締役(現) 2018年4月 当社経営戦略本部長(現) 6月 当社代表取締役社長(現) 2019年4月 当社社長執行役員(現)
7	役員	役員数	役員数	選択 14名
		役員氏名及び役職名	役員氏名及び役職名	取締役会長 西村達之 代表取締役社長 島村秀樹 常務取締役 伊東秀夫 取締役 高山俊 取締役 川久保雄介 取締役 高橋識光 取締役 神山潔 取締役 日根清 社外取締役 高村守(独立役員) 社外取締役 中里孝之(独立役員) 常勤監査役 龍口敦 監査役 宮本和久 社外監査役 大塚信明(独立役員) 社外監査役 長坂省(独立役員)
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 2,148人
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 48,138,000,000円(令和3年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 3,539,000,000円(令和3年3月期)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 8,758,000,000円(令和3年3月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 25.3%(令和3年3月期)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号: 0172-1306, サービス名称: 施設予約サービス, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	有: 東京証券取引所 市場第一部
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	①会計監査人による会計監査
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	有: 電子広告により行います。
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	セコム(株): 71.55% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株): 3.34% 日本マスタートラスト信託銀行(株): 1.90% ゴールドマン・サックス証券(株): 1.88% モルガン・スタンレーMUFJ証券(株): 1.08%
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	(株)三菱UFJ銀行他7行
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	財団法人日本測量協会、社団法人建設コンサルタンツ協会、特定非営利活動法人ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	代表取締役社長 島村 秀樹
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	業務監査部および法務部
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	JISQ統合マニュアル 情報セキュリティマネジメント方針 統合マニュアル業務フロー 情報セキュリティ共通手順書 個人情報保護基本規程
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	無
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		無
26		ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	苦情対応規程 苦情解決基本フロー 電子サービス管理規程 お客様サービス(苦情)対応手順書
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有
- サービス基本特性					
27		サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	施設予約システム
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2005/10/1
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		無

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号: 0172-1306, サービス名称: 施設予約サービス, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
29	サービス内容	サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	必須	施設予約システムは地方自治体を主なターゲットとしたインターネット環境による施設の予約・管理を行うクラウドサービスです。高度なセキュリティを誇るパスコIDCを用いたクラウドサービスは、情報保護を前提とした運用に最適となっており、オンプレミスに比べ、導入・運用コスト面でも有利となっています。施設管理者は専用画面による簡単な操作で管理を行うことが出来るようになっており、また施設利用者はインターネットを通じてPC,携帯電話などからいつでも施設の空き状況の照会と利用申し込みが出来る仕組みとなっています。また、高齢者や色弱の方、日本語が読めない外国の方でも無理なく使えるよう、「読み上げブラウザ専用画面」や「外国語表示機能」を標準搭載しています。わが街ガイドと合わせてご利用いただくことで施設の地図案内と合わせたスムーズな予約が可能となります。システムの導入により自治体の保有する施設の有効利用促進や、利用者の利便性向上に寄与します。
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		他社とのサービス連携はありません。
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	基本的に顧客の要望と契約に基づき、契約者毎にカスタマイズの実施は行っています。
32	サービスの 変更・終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	顧客との契約に基づき、協議により告知時期を設定します。目安としては、6ヶ月前程度に実施します。変更に関しては、3ヶ月前程度に告知を実施します。
		告知方法		顧客との契約に基づいた方法で告知を行います。弊社サービス自体を終了(閉鎖)する場合は、顧客への事前通知を行った上で弊社ホームページに掲載します。
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略 基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略 契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無	必須
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	窓口:有 名称1:ヘルプデスク(平日:09:00-17:30) 名称2:時間外窓口(上記時間外)
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	無
		固定部分の課金方法		利用するサービスメニューの種類、エンドユーザ規模等を考慮して金額を決定します。
36	サービス料金	料金体系	必須	210万円～(実際の金額は、利用するサービスメニューの種類、エンドユーザ規模等を考慮して金額を決定します。)
		月額利用額		15万円～(標準的な構成での参考金額です。利用するサービス内容に応じて金額が変わります。)
		最低利用契約期間		無:但し、顧客(地方公共団体)との契約内容での定めによる
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	無:但し、顧客(地方公共団体)との契約内容での定めによる

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号: 0172-1306, サービス名称: 施設予約サービス, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	無: 但し、顧客(地方公共団体)との契約内容での定めによる
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	期間: 令和2年4月1日～令和3年3月31日 実績稼働率100%(上記期間内サービス停止無し)
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		サービス種別: パターン2 対策参照値: 99%以上
		サービス停止の事故歴		期間: 令和2年4月1日～令和3年3月31日 事故歴: 無
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	定期的に既定のサイトにアクセスし、応答時間と、画像サイズを測定、応答時間が設定値より長い場合、もしくは画像サイズが設定値と異なる場合は、障害としてアラートを発報するサービス監視装置を設置。 監視インターバル: 10分
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		定期的に既定のサイトにアクセスし、応答時間と、画像サイズを測定、応答時間が設定値より長い場合、もしくは画像サイズが設定値と異なる場合は、障害としてアラートを発報するサービス監視装置を設置。 監視インターバル: 10分
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	<ネットワーク> 定期的に使用帯域がネットワーク帯域の70%を越えた際に増速を実施。 <サーバ> 定期的にCPU使用率が50%を超えた場合に、サーバの増設を検討。負荷分散機を設置し、複数のサーバに等分にアクセスを割り振っている。
42	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	ISO 9001 ISO 14001 ISO/IEC 27001 ISO/IEC 27017 ISO/IEC 20000 プライバシーマーク
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	有
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	データベースサーバについてはミラーサーバを設置(常時同期)。お客様データについては24時間毎にバックアップストレージへのバックアップを実施。
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	3世代前までのバックアップを保存
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	1ヶ月1回
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されます
49	サービス利用量	利用者数	選択	令和3年3月 契約団体数: のべ69団体
50		代理店数	選択	無

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号: 0172-1306, サービス名称: 施設予約サービス, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	主要ソフトウェアの名称	必須	eG-Reserve
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	施設の予約・管理を行うためのソフトウェア。施設管理者は専用画面による簡単な操作で管理を行うことが出来るようになっており、また施設利用者はインターネットを通じてPC,携帯電話などからいつでも施設の空き状況の照会と利用申し込みが出来る仕組みとなっています。また、高齢者や色弱の方、日本語が読めない外国の方でも無理なく使えるよう、「読み上げブラウザ専用画面」や「外国語表示機能」を標準搭載しています。
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社パスコ
53	連携・拡張性	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	無
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		公表不可
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	アプリケーション:5分 プラットフォーム:5分 サーバ・ストレージ:5分 通信機器:5分
		障害時の利用者への通知時間		サービス提供に係る障害時においては、利用者へ通知するまでの時間は2時間内を目標とする。
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有
56	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	NTP
57	ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	ウイルスチェック:有 パターンファイルの更新間隔:24時間
58	記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	ログ取得:利用状況、プロセス処理記録 保存期間:1年 不正侵入検知:保存期間 6ヶ月
59	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	適応の判断:1営業日以内 (緊急と判断した場合は判断後48時間以内)
- ネットワーク				
60	回線	推奨回線	必須	インターネット回線を使用する。
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	データセンター内からインターネット回線接続設備までを事業者が負う責任範囲とする。
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	特に無いが、ブロードバンド以上が望ましい。また、携帯端末での利用の際は、各種端末の仕様や利用環境に依存する。
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	【職員用端末】:Windows 8.1,10 Internet Explorer11以降 【施設利用者】:インターネット接続可能なPC (Windows 7・MacOS10.12以降)、iOS12以降・Android5以降のスマートフォン、タブレット端末に対応
		利用するブラウザの種類	必須	Google Chrome (最新)、Internet Explorer11以降、Opera (最新)、FireFox (最新)、Safari (最新、Macのみ)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号: 0172-1306, サービス名称: 施設予約サービス, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有:ファイアウォールを設置し、DMZ(非武装地帯)、Internal(内部ネットワーク)といったセグメント分けを行い、サーバの性格に適したセグメントにサーバを配置しています。
64		不正侵入検知	必須	有:IDS(不正侵入検知装置)およびIDSと連動したパケットリセット装置を設置。
65		ネットワーク監視	選択	監視対象外 (責任範囲外のインターネット回線のため)
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有
67		ユーザ認証	必須○	有:ユーザID・パスワードにより認証 お客様の要望によりクライアントIP(グローバルIP)によるアクセス制限も可能。(オプション機能)
68		管理者認証	必須○	有
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	有:認証局発行によるSSLサーバ証明書を取得・使用
70		その他セキュリティ対策	選択	機密情報の通信にはSSL暗号化通信を使用
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	データセンター専用の建物
72		所在地	必須	日本(関東)
73		耐震・免震構造	必須	耐震加速度:818gal以上(震度7程度) 保有水平耐力:1.2倍以上 免震構造や制震構造:無 ※耐震構造(新耐震基準適合)
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	無停電電源装置:有 電力供給時間:約10分
75		給電ルート	必須	1つの変電所から、本線/予備線の二系統受電
76		非常用電源	必須	自家発電機:有 連続稼働時間:18時間の無給油稼働 (燃料の優先供給契約有)
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	自動消火設備:有 新ハロンガスによるガス消火設備設置
78		火災感知・報知システム	必須	火災感知システム:有(煙感知器、熱感知器)
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	直撃雷対策:有 屋上に避雷針設置
80		誘導雷対策	必須	誘導雷対策:無 電源供給はCVCF経由で行っており、ある程度のサージには対応できていると判断しています。
81	空調設備	十分な空調設備	選択	空冷床下吹き上げ式、24時間365日連続運転。 (n+1の空調設備を装備しており故障発生時も予備機にて運用可能。)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号: 0172-1306, サービス名称: 施設予約サービス, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	入退室記録:有 入退室記録保持期間:1年間	
				監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間	監視カメラ:有 稼働時間:24時間365日稼働 監視範囲:出入口および入退室予備室を撮影。 映像の保存期間:1年半
				個人認証システムの有無	個人認証システム:有(ICカード認証) ※その他、警備員による写真付身分証明書の確認、事前申請された者であることの確認など
83	メディアの保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	鍵付きキャビネット:有 ※施錠管理された、媒体の専用保管室もあり	
		保管管理手順書の有無		保管管理手順書:有	
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	①常駐警備員による24時間365日の警備体制 ②ロボゲートおよび金属探知器、X線検査器、タグ検知ゲート ③事前入館申請制、常駐警備員がICカードと顔写真で本人確認 ④サークルゲートにより入館/退館者数の特定 ⑤ICカード認証 ⑥機械警備システム導入	
- サービスサポート					
85	サービス窓口(苦情受付)	連絡先	必須○	当社の連絡先: 【電話】0120-494-800 【Web】 https://www.pasco.co.jp/form/fcontact/ (Webフォームによる受付) 【電子メール】biz-info@pasco.co.jp	
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		代理店:無	
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	9:00~17:30 休祭日ならびに弊社指定定休日を除く月~金	
		メンテナンス実施時間		毎月第2金曜の20時~23時 サポートセンターで利用しているシステムは、社内システムの停止時のみ利用不可になります	
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	実績値は管理していません。	
		放棄率の実績値(単位:%)		実績値は管理していません。	
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		実績値は管理していません。	
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		実績値は管理していません。	
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	操作に関する質問	
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		質問回答は電話及び電子メールにて対応	
89	サービス保証・継続	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	冗長化構成、負荷分散機能により、サービスダウンしない(万が一サーバ、システムを構成する一部ハードウェア機器がダウンした場合にも、サービスに影響を与えない)仕組みを整えています。	
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有 契約書	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号: 0172-1306, サービス名称: 施設予約サービス, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	1ヶ月前
		告知方法		施設予約システムトップページ
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	有: 毎月

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。